

平庭高原
つつじ
まつり

平庭高原つつじまつり（同実行委員会主催）は6月3日と4日の2日間、森のこだま館などで行われ、約800人が来場し、咲き誇る鮮やかなつつじとさまざまなイベントを楽しみました。オープニングのお菓子まきには、買い物券入りのお菓子まきを求めて、大人から子どもまで大勢が参加し賑わいました。また、コロナ禍で休止していた人気企画「さきワイン」も開催され、くずまきワインの白ワイン5種類を当てようと、参加者は真剣に味を確かめていました。塩の道トレッキングや押し花などの創作体験コーナーも人気で、ステージではプラスチックバンドや歌謡ショーがイベントを盛り上げ、来場者を楽しませていました。



①ワイン工場の職員が案内する塩の道トレッキング②さきワインで味を吟味する参加者③ジンギスカンを楽しむ家族④イベントを盛り上げた丸太切り大会



①乾草の中の景品を探す「ちびっこ宝さがし」②大勢が楽しんだステージショー③長い行列ができた乳しぼり体験④迫力ある演奏を披露した馬淵川源流太鼓⑤多彩なパフォーマンスを見せた大道芸⑥観客を沸かせた大沢桃子さんのステージショー⑦堂々と歌声を披露する吉澤明さん⑧熱唱する吉澤誠志さん



笑顔いっぱい 初夏の3大まつり

くずまき高原牧場まつりは6月10日と11日の2日間、プラトリー駐車場をメイン会場に行われ、約3万人が来場しました。両日とも好天に恵まれ、コロナ禍だった昨年と比べて多くの来場者で賑わい、動物とのふれあいやステージショー、大道芸など多彩なイベントのほか、牛モモ肉の丸焼きやソフトクリーム、冷やしくずまき鍋など牧場自慢のグルメを思い思いに堪能していました。10日にはIBCラジオ「神山浩樹ののびのびサタデー」の生中継が行われ、まつりの盛況ぶりを町内外へ発信しました。また11日には歌手の大沢桃子さんの歌「風の丘」の全国歌謡選手権大会が開催され12人が出場。本町からは吉澤誠志さん（田子）と吉澤明さん（茶屋場）が出演し、くずまき高原牧場が舞台となった歌を熱唱してイベントを盛り上げていました。



くずまき高原
牧場
まつり

▼ステージショーを楽しむ来場者の皆さん



▲ひときわ盛り上がったへっちょこだんごの早食い大会

▼迫力ある権現舞を披露した葛巻高校郷土芸能部



▲たくさんの方がステージ前に集まったお菓子まき

まちなか新緑まつりは6月18日、JRバス葛巻駅構内で行われ、町内外から約7500人が訪れました。恒例のくずまき商品券入りのお菓子まきでまつりがスタート。オープニングを飾った葛巻高校郷土芸能部は権現舞を披露し、厄除けの「頭かじり」で会場を練り歩き来場者に喜ばれました。また、へっちょこだんご300食が無料で振る舞われたほか、300グラムのへっちょこだんご早食い大会が会場を盛り上げていました。

まちなか
新緑
まつり